

令和３年第３回日高市議会定例会 閉会の挨拶

議長のお許しをいただきまして、ご挨拶を申し上げます。

市議会におかれましては、本会議に、また、各委員会におきまして、慎重なるご審議を賜り、誠にありがとうございました。

また、一般質問におきましては、市政の各分野につきまして、多数のご質問をいただきましたが、いずれも厳正に受けとめ、現状並びに課題の所在を十分に認識し、市政発展のため、努めてまいる所存でございます。

次に、せっかくの機会でございますので、いくつかご報告させていただきます。

はじめに、「新型コロナウイルス感染症」について、申し上げます。

国は、９月１２日を期限とした新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言について、医療体制が依然としてひっ迫している状況などから、埼玉県を含む１９都道府県において９月３０日まで延長することを決定しました。

市における感染者の状況ですが、７月中旬以降、新規感染者数が急増し、８月中だけで２２５人の感染が確認されています。

９月に入り、感染者数が減少傾向にありますが、まだまだ予断を許さない状況です。

市民の皆さんにおかれましては、引き続き、感染症防止対策の徹底をお願い申し上げます。

また、今回の緊急事態宣言の延長に伴い、現在、実施している公共施設の使用制限等につきましては、引き続き、９月３０日まで継続することといたしておりますので、ご不便をおかけすることとなりますが、ご理解をいただきますようお願いいたします。

次に、「新型コロナウイルスワクチン接種」について申し上げます。

新型コロナウイルス感染防止対策の要となるワクチン接種でございますが、５月１７日から医療機関での「個別接種」を開始し、６月６日からは「ひだかアリ

一ナ」をはじめとした公共施設での「集団接種」、日高市商工会との連携など、積極的にワクチン接種を実施してまいりました。

現時点でのワクチン接種の状況ですが、12歳以上のワクチン接種対象者、5万534人のうち1回目を接種された方が、3万8,747人で接種率は、76.7%、2回目を接種された方が、3万5,115人で接種率は、69.5%となっておりまして、いずれも国、県の接種率を大きく上回っております。

また、65歳以上の高齢者の方につきましては、接種希望者の約98%の方が、2回目の接種を終了しておりまして、ほぼ接種が終了する段階であります。

これまで医療機関の皆様をはじめ、多くの方々のご協力により、9月末には接種対象者の約81%、接種希望者のほぼ全員の方が1回目の接種を終了する見込みです。

市といたしましては、これらの状況を踏まえ、希望する方の接種がおおむね終了するものと判断し、これまでの公共施設での集団接種を終了するとともに、市内医療機関での個別接種を縮小することといたしました。

なお、未接種の方々の今後の対応ですが、数箇所の医療機関で引き続き、希望される方が接種できるような体制を整えてまいります。

最後に、「移住・定住の促進」について申し上げます。

移住・定住の促進については、第6次日高市総合計画の中でリーディングプロジェクトの施策として位置付けており、まずは、本市の魅力を様々な方法でPRすることから始めております。

その取組の一環として、本市の採用3年目までの若手職員の有志による「若手職員政策創造プロジェクトチーム」が中心となり、移住定住に係るパンフレットをこの度、作成いたしました。

このパンフレットでは、都内在住の子育て世帯をターゲットとし、緑や清流などの豊かで美しい自然環境や、都心へのアクセスが比較的恵まれていることなど本市の魅力をPRしております。

また、そのほかの取組としては、西武鉄道株式会社が提供する車内広告において当市の魅力発信動画を掲載いたしました。

今後は、オンラインによる移住相談の受付や市ホームページにおける移住・定住ページの充実などを予定しております。

新型コロナウイルス感染症の影響により、ライフスタイルが大きく変わろうとしており、地方における生活が改めて評価されております。引き続き工夫を凝らし、移住・定住の促進に係る事業を積極的に展開してまいります。

さて、これからの季節、朝夕の涼しさも増し、しのぎやすくなっておりますが、議員の皆様におかれましては、くれぐれも健康にご留意され、益々ご活躍をいただきますよう、ご祈念申し上げます、

令和3年第3回 日高市議会定例会閉会に当たりましてのご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。